



# ハヤカワ歯科インフォメーション

— 安心と安全、そして快適な生活を応援する歯科診療を心がけています。 —

令和6年11月  
第132号



## ハヤカワ歯科は、12月で40周年です。

「11月」に入りやっと秋らしくなり、「紅葉の便り」も聞こえてくるようになりました。「紅葉は落葉広葉樹の葉」が落葉の前に色を変える現象で、「秋」になると木の葉は「黄色」から「橙色」や「赤色」に染まり、「色鮮やか」に、様々な色に変化します。「紅葉」は「野山の錦」と言われるように何色もの色を使って「美しい紋様」に仕上げた「絹織物」のように美しいと表現されています。「2024年秋の紅葉の見頃」は、平年並みか平年より遅く、関東では、山間部では11月上旬から12月上旬、平野部では11月下旬から12月中旬にかけて見ごろとなる見込みのようです。そして、小金原では、银杏並木が素敵ですね。「1984年12月21日」に開業以来、「地域の歯科医療、歯科保健活動」を開始して早いもので、「40年」になります。これもひとえに「ハヤカワ歯科」を信頼していただき、支えて頂いた「来院の皆さん」のおかげと「心より感謝」しています。今後もこれまでと変わらず、「歯科医学的エビデンス」に裏付けられた「レベルの高い治療技術」と「新しい技術・知識の生涯研修」、「患者さんに寄り添う気持ち」をもって、「スタッフ共」に「一層努力」していきます。今後ともよろしくお願いたします。

ハヤカワ歯科 院長 早川琢郎



紅葉



## ハヤカワ歯科 40年の歴史

開業当時は、「むし歯の洪水」と言われる時代で、多くの方に「むし歯」が多く、「むし歯治療中心の歯科診療」でした。しかし、開業当時より、「定期診査、ブラッシング指導、歯石除去、歯面研磨、フッ素、シーラント等予防歯科」に力を入れてきました。時代と共に「むし歯」は少なくなり、「歯周病に対するメンテナンス」の重要性が理解されてきました。今後は、「むし歯・歯周病に対する予防歯科」とともに、「口腔機能の維持」を考えた「オーラルフレール対策」が重要になってきます。開業14年目の「1998年10月18日」に「治療から予防への診療の変化」、「最新の医療機器導入」のため、小金原7丁目の診療所を「現在の小金原3丁目」に移転しました。当時の「エピソード」としては、「開業して2ヶ月頃」長男が出生した知らせが診療中の夕方ありました。その時出産の話をしたところ翌日に、患者さんが「花束」を届けて頂いた事があり、感動した事を思い出します。



## 11月のお知らせ

○「ハヤカワ歯科のホームページ」では、「当院の診療方針」や「ハヤカワ歯科インフォメーション」のバックナンバーを掲載しています。これからも、皆様のお役に立つ情報の提供と内容の充実に努めてまいります。

<http://www.hayakawashika.com/>「ハヤカワ歯科松戸市小金原」検索でお願いいたします。

○お口の機能の維持のための「オーラルフレールの簡易検査」、「トレーニング」行っています。

日曜診療日(9時～13時30分)  
11月3日、17日 / 12月8日、22日